

68期生

3年生学年だより

豊中市立第五中学校 2021年9月15日(水) No.15

第2回実力テスト講評

教科	テストコメント
国語	<p>テスト返しの時に言いましたが、現時点での自分の「国語の総合力」が今回の点数だと考えてください。これまでたくさんのことを伝えてきましたが、時間をかけて覚える人もいれば、要点をつかんで知識をつないでいく人もいます。勉強方法はひとそれぞれです。ただ、一つ言えることは、点数を取っている人は自分のやり方を見つけて、集中して取り組んでいる人だということです。今すぐ点数を伸ばすやり方はすぐに見つかりません。そんなものがあれば、これまでに見つかっています。自分に合う国語の勉強法は、いろいろやってその中から見つけるのがベストだと思います。第3回、頑張ってください。</p>
社会	<p>今回の第2回実力テストでは、歴史上の人物や、都道府県名などの基本的な語句を答える問題から、グラフや地図、文章などの資料を活用し答えを導き出す問題まで、さまざまな形式で出題しました。夏休みに基礎の語句などの学習を行った人は、これから資料活用の問題や、説明をする問題などに何度も挑戦し、慣れるようにしましょう。次回の実力テストは2回目までよりも大幅に範囲が広がります。分野も地理・歴史・公民と多くなりますので、知識はこれまでよりも広く習得し、資料活用や説明の技能の習得もこれまで以上に取り組むようにしてください。第3回のテストでみなさんの実力が発揮できるよう頑張ってください。</p>
数学	<p>数学は配点を実力考査の場合、1問3点にしています。確実に得点しなければいけない計算問題などの基本問題でのミスはありませんでしたか。この差は大きく出たと思います。ひとりひとり、目標とする進路に応じての目標点が変わるのは事実です。自分が目標とする点数に到達するためには、どの分野をどう強化していくことが必要かを考えてみましょう。全員にテストレポートの提出を求めています。まずは自分ができるできなかったところ30点分をできるように、このレポート課題をきっかけに復習してほしいものです。提出日は9月21日の終礼時です。</p>

理科	<p>大問1生物（生殖）大問2化学（状態変化）大問3地学（天気、雲のでき方）大問4物理（音）大問5アラカルトからの出題でした。基礎的な問題から発展的な問題まで問題のレベルを広く、そして、問題文や選択肢の文章を長くして出題しました。そのためか、質問に対しての解答になっていない人が多くいたように思います。</p> <p>また、基礎的な問題に関しては、この夏休みどれだけ苦手な分野に取り組めたかがカギになったと思います。理科の実力テスト、高校入試問題は、すべての範囲から出題されます。苦手な分野から目を背けず、学習していきましょう。</p>
英語	<p>まずは夏休みの自分の学習態度を振り返ってみましょう。総まとめ問題集などを丁寧に取り組み、今まで学習した内容をきちんと復習できた人は、今回のテスト結果に反映されたと思います。一方、自分で考えようとせず、問題集の答えも丸写しして終っていたなという人は、自分の納得した結果にはならなかったと思います。学習をした気になっては、いつまでたっても本当の力は身に付きません。返却されたテストの振り返りはすぐに行い、次のテストで挽回できるように丁寧に見直しましょう。Never give up!</p>

